

NEWS RELEASE

報道関係各位

2014年10月10日

株式会社KADOKAWA

アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー

3年連続 小説部門＜大賞＞に2作品が輝く！**「第21回電撃大賞」
受賞作品決定**

株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹、ブランドカンパニー長:塚田正晃、以下アスキー・メディアワークス)が、次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」は今年21回を迎え、小説部門、イラスト部門、新設したコミック部門「電撃コミック大賞」を加えた3部門に、応募総数6,231作品が寄せられました。約半年にわたる厳正な選考の結果、受賞作品が決定しましたのでお知らせいたします。

■「第21回電撃大賞」受賞作品・受賞者 応募作品総数6,231作品**＜電撃小説大賞＞ 5,055作品(長編3,524作品、短編1,531作品)**

賞	作品名	ペンネーム	年齢	住所
【大賞】	『陸なき惑星のパラスアテナ ～二少女漂流記～』	鳩島すた	38歳	神奈川県
【大賞】	『φの方石』	新田周右	24歳	大阪府
【金賞】	『運命に愛されてごめんなさい。』	うわみくるま	26歳	鳥取県
【銀賞】	『レトリカ・クロニクル ～狼少女と嘘つき話術士～』	日向夏	28歳	神奈川県
【銀賞】	『マンガの神様』	蘇之一行	27歳	京都府
【銀賞】	『イデオログ』	六郷橋港	25歳	東京都
【メディアワークス文庫賞】	『ちょっと今から仕事やめてくる』	北川恵海	32歳	大阪府
【電撃文庫MAGAZINE賞】	『バリアクラッカー』	困恭之介	36歳	千葉県

＜電撃イラスト大賞＞ 753作品

賞	ペンネーム	年齢	住所
【金賞】	加藤いつわ	23歳	埼玉県
【金賞】	岡谷	29歳	東京都
【銀賞】	Minoru	26歳	大阪府
【銀賞】	ユウナラ	29歳	茨城県
【銀賞】	nanna	20歳	京都府
【選考委員奨励賞】	シロジ	25歳	東京都
【選考委員奨励賞】	英和	30歳	大阪府

※【大賞】は該当作品なし。

＜電撃コミック大賞＞ 423作品

賞	作品名・課題作品名	ペンネーム	年齢	住所
【金賞】	『さよならオルタ』 ※オリジナルコミック作品	仲谷鳩	26歳	埼玉県
【金賞】	『裏世界コミュニケーション』 ※オリジナルコミック作品	春場ねぎ	22歳	埼玉県
【銀賞】	『ちゅうふれ。』 ※オリジナルコミック作品	きあま紀一	29歳	京都府
【銀賞】	『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』 ※コミカライズ作品	安岳	20歳	新潟県
【選考委員奨励賞】	『あなたの恋文代行します。』 ※オリジナルコミック作品	坂本小夜	26歳	東京都
【選考委員奨励賞】	『初恋は過去形、失恋は進行形』 ※コミック原作作品	空屋巡	33歳	岡山県
【選考委員奨励賞】	『約束の遠』 ※オリジナルコミック作品	星粉屑のおと	26歳	大阪府
【選考委員奨励賞】	『探偵・日暮旅人の探し物』 ※コミカライズ作品	ゆうき莉子	36歳	埼玉県

※【大賞】は該当作品なし。

アスキー・メディアワークスでは、本大賞に入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、小説部門では「電撃文庫」「メディアワークス文庫」などで商品化しており、これまで数多くの人気作品を刊行、人気作家を育ててまいりました。第21回の受賞作品・受賞者については、小説部門は来年2015年2月以降の文庫発売、イラスト部門は文庫のカバーイラストなどでの起用、コミック部門は電撃コミック各誌への掲載などを予定しています（一部作品を除く）。今後も、本大賞がさまざまなメディア展開や商品化などへつながるコンテンツを生み出すエンターテイナーの登竜門として認知されますよう、さらに幅広い才能の発掘を目指し努力してまいります。 ※なお、本年6月10日より、第22回の作品募集を開始いたしました。

■「電撃大賞」について

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回（2004年度募集）より「電撃大賞」に改称されました。小説部門の受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは、「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。

小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』（著／上遠野浩平・第4回大賞）、『灼眼のシャナ』（著／高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞）、『図書館戦争』シリーズ（著／有川 浩・第10回大賞）、『境界線上のホライゾン』（著／川上 稔・第3回金賞）、『狼と香辛料』（著／支倉凍砂・第12回銀賞）、『神様のメモ帳』（著／杉井 光・第12回銀賞）、『アクセル・ワールド』（著／川原 礫・第15回大賞）、『ロウきゅーぶ！』（著／蒼山サグ・第15回銀賞）、『はたらく魔王さま！』（著／和ヶ原聡司・第17回銀賞）などの人気作品が生まれてきました。昨年の受賞作『ゼロから始める魔法の書』（著／虎走かける・第20回大賞）も好評を博しております。2014年度は『ソードアート・オンライン』（著／川原 礫）が7月よりTVアニメ第2期放送開始、『デュララ!!』（著／成田良悟・第9回金賞）のTVアニメ新シリーズが2015年1月より放送開始予定となっており、多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。また、イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者も文庫のイラストなどを多数手がけております。単行本『図書館戦争』（著／有川 浩・第10回大賞、イラスト／徒花スクモ・第10回金賞）、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』（著／三上 延、イラスト／越島はぐ・第15回銀賞）、電撃文庫『ご主人様は山猫姫』（著／鷹見一幸、イラスト／春日 歩・第15回選考委員奨励賞）、『インテリビレッジの座敷童』（著／鎌池和馬、イラスト／真早・第17回金賞）、メディアワークス文庫『心理コンサルタントオ希と心の迷宮』（著／似鳥航一、イラスト／三村勇貴（受賞時ペンネーム hakus）・第18回大賞）、『博多豚骨ラーメンズ』（著／木崎ちあき・第20回大賞、イラスト／一色箱・第20回大賞）など、目覚ましい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」は、第21回電撃大賞から新設された部門です。新たな個性と豊かな才能を持ったコミッククリエイター募集の間口を広げ、小説とコミックの連動をより強固なものにすることを目指しております。『マブラヴ オルタネイティヴ』(蒔島 梓)、『ブラック・ブレット』(もりのほん)、『ふつつかな父娘ではありますが』(長神)など、本部門の前身となった電撃のコミック新人賞(電撃コミックグランプリ)から誕生したコミック作家も多数活躍しております。

第22回電撃大賞は現在作品を募集中で、2015年4月10日締め切り(当日消印有効)です。

●電撃大賞公式サイト: <http://asciimw.jp/award/taisho/>

●電撃大賞公式Twitter: @dengeki_taisho

■「第22回電撃大賞」主な応募要項

●応募ジャンル: 電撃小説大賞(小説部門)／電撃イラスト大賞(イラスト部門)／
電撃コミック大賞(コミック部門)

●賞(各部門共通):

- ・大賞＝正賞＋副賞 300万円
- ・金賞＝正賞＋副賞 100万円
- ・銀賞＝正賞＋副賞 50万円

＜小説部門のみ＞

- ・メディアワークス文庫賞＝正賞＋副賞 100万円
- ・電撃文庫MAGAZINE賞＝正賞＋副賞 30万円

●最終締め切り: 2015年4月10日(当日消印有効)

●選考方法:

締め切り後、1次～4次(イラスト部門、コミック部門は～3次)の選考を行い、最終候補作を選出。2015年9月に、最終選考委員により大賞および各賞の受賞作品を決定します。

【電撃小説大賞】(小説部門)

募集内容:オリジナルの長編および短編小説。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

応募方法: 郵送(応募締め切り当日の消印有効)

選考委員(敬称略):

高畑京一郎(作家)／時雨沢恵一(作家)／佐藤竜雄(アニメーション演出家)／荒木美也子(アスミック・エース 企画製作事業部 プロデューサー)／鈴木一智(アスキー・メディアワークス副ブランドカンパニー長 第2編集局 統括編集長)／三木一馬(電撃文庫編集長、電撃文庫MAGAZINE編集長)／佐藤達郎(メディアワークス文庫編集長)

【電撃イラスト大賞】(イラスト部門)

募集内容:未発表(他の公募に応募中の作品も不可)のオリジナル作品

応募方法:郵送(応募締め切り当日の消印有効)

もしくは電撃大賞公式サイト掲載の応募フォームよりウェブ応募

選考委員(敬称略):

天野喜孝(イラストレーター)／出渕 裕(デザイナー、イラストレーター、アニメーション監督)／
衣谷 遊(漫画家)／緒方剛志(イラストレーター)／いとうのいぢ(イラストレーター)／
和田 敦(電撃文庫編集長代理、電撃文庫プロデュース室 室長)

【電撃コミック大賞】(コミック部門 ※第21回より新設)

募集内容:

◆オリジナルコミック作品:

オリジナルのコミック作品。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

◆コミカライズ作品: 電撃文庫・メディアワークス文庫を課題作品としてコミック化した作品

◆コミック原作作品: 未発表のオリジナル作品の原作。ネーム(絵コンテ)またはテキストによる応募

応募資格:プロアマ不問

応募方法:郵送(応募締め切り当日の消印有効)

もしくは電撃大賞公式サイト掲載の応募フォームよりウェブ応募

※コミック原作作品の応募については郵送のみの受付になります。

選考委員(敬称略):

高河ゆん(漫画家)／綱島志朗(漫画家)／大河内一楼(アニメーション脚本家)／
吉積 信(株式会社バンダイナムコゲームス『テイルズ オブ』シリーズ統括プロデューサー)／
鈴木一智(アスキー・メディアワークス副ブランドカンパニー長 第2編集局 統括編集長)／
梅澤 淳(アスキー・メディアワークス第1編集局 担当局長)

●発表: 受賞作品は、2015年10月上旬より、以下の媒体にて発表予定です。

電撃文庫挟み込みチラシ「電撃の缶詰」

メディアワークス文庫挟み込みチラシ「MW文庫 Head Line」

「電撃」「アスキー」の各誌

電撃大賞公式サイト(<http://asciimw.jp/award/taisyo/>)

ラジオ「電撃大賞」(文化放送、ラジオ大阪、東海ラジオ)

※なお、各選考段階(1次～4次)の通過者については、2015年夏頃より上記媒体にて順次発表していきます。

■過去3回の「電撃大賞」応募数の推移

第19回: 応募総数6,771作品 小説部門6,078作品(長編4,069作品、短編2,009作品)、イラスト部門 693作品

第20回: 応募総数7,523作品 小説部門6,554作品(長編4,576作品、短編1,978作品)、イラスト部門 919作品

電撃学校大賞(第20回限定部門)50作品

第21回: 応募総数6,231作品

小説部門5,055作品(長編3,524作品、短編1,531作品)、イラスト部門753作品、コミック部門423作品

<ご参考>

■「電撃文庫」について

1993年6月創刊、創刊から21年目を迎えた文庫レーベル。「電撃文庫」ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,520万部)をはじめ、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『キノの旅』(同800万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『デュラララ!!』(同500万部)、『アクセル・ワールド』(同380万部)、『ソードアート・オンライン』(同1,000万部)、『はたらく魔王さま!』(同190万部)など、数多くの大人気シリーズを生み出しています。2014年は4月より、『魔法科高校の劣等生』(シリーズ累計530万部)、『ブラック・ブレット』(同95万部)のTVアニメが放送されました。また、『ヘヴィーオブジェクト』(シリーズ累計74万部)のTVアニメ化も決定しております。現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽など、さまざまなメディアミックス展開も行っており、「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月10日発売。

●電撃文庫公式サイト: <http://dengekibunko.dengeki.com/>

■「電撃文庫MAGAZINE」について

2008年4月創刊、今年創刊5周年を迎えた「電撃文庫ファンのための最強エンターテインメントマガジン」。電撃文庫の人気シリーズやアニメ化が決定した作品の情報、人気シリーズの書き下ろし短編小説などを掲載し、電撃文庫を一層楽しむためのさまざまな企画が詰まった雑誌です。フィギュア、ドラマCD、ポスター、ステーションナリーなど、毎号付く豪華オリジナル付録も人気となっています。偶数月10日発売。

●電撃文庫MAGAZINE公式サイト: <http://dengekibunko.dengeki.com/magazine/>

■「メディアワークス文庫」について

2009年12月創刊、アスキー・メディアワークスが贈るエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、『ビブリア古書堂の事件手帖』(三上 延)、『0能者ミナト』(葉山 透)、『探偵・日暮旅人』シリーズ(山口幸三郎)などのヒット作品が生まれています。毎月25日発売。

●メディアワークス文庫公式サイト: <http://mw bunko.com/>

■電撃ブランドのコミックについて

電撃ブランドでは、今年誕生20周年を迎えた最強コミックマガジン『月刊コミック電撃大王』（毎月27日発売）を中心に、4コマ&ギャグ専門の『コミック電撃だいおうじ』（毎月27日頃発売）、ゲーム・コミック誌『電撃マオウ』（毎月27日発売）、女性向けの『シルフ』（毎月22日発売）など、複数のコミック誌を展開しています。「電撃コミック大賞」の前身「電撃コミックグランプリ」やコミック各誌が行っている新人賞の受賞者は、オリジナル作品や小説・ゲーム・アニメなどのコミカライズ作品を手掛け、「電撃コミックス」（毎月27日発売）、「電撃コミックスNEXT」（毎月10日・27日発売）、「電撃コミックスEX」（毎月27日発売）、「シルフコミックス」（毎月22日発売）などのコミックスレーベルから多数発売されています。

●電撃コミックWEB: <http://dc.dengeki.com/>

■アスキー・メディアワークス ブランドカンパニーについて

アスキー・メディアワークスなど事業会社8社が、KADOKAWA合併後もそれぞれのブランドのもとで自由に事業を展開、発展させていくための新しい組織概念が『ブランドカンパニー』です。

アスキー・メディアワークス ブランドカンパニーは、「電撃」「アスキー」「魔法のiらんど」の3つのブランドを軸に、エンターテインメント分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

●KADOKAWA公式サイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>

●アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー公式サイト: <http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】
株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー
事業推進局
<http://asciimw.jp/>